

① 情報入手先

がんの治療や療養生活のため、病気や検査、治療法、療養生活などの情報を集めて、納得のいく決定をすることが大切です。信頼できる正しい情報を得るため、参考になる情報入手先をご紹介します。

国立がん研究センター「がん情報サービス」

がんの診断・治療、食事や治療中のケア、各種支援制度、相談機関など、最新のがん情報を提供しています。国立がん研究センターがん対策情報センターウェブサイトからご覧いただけます。

国立がん研究センター
がん情報サービス ganjoho.jp



冊子

「患者必携 がんになったら手にとるガイド」
(国立がん研究センターがん対策情報センター編著)

がん患者さんの療養に役立つ情報をとりまとめた冊子です。一般書店で購入できます。

また、国立がん研究センターがん情報サービスのウェブサイト「患者必携」で検索してください。



冊子

「あいちのがんサポートブック～がんと向き合うあなたへ～」
(愛知県)

愛知県が、がん患者さんの療養に役立つ情報を取りまとめた冊子です。県内のがん診療連携拠点病院、セカンドオピニオン、緩和ケア、医療費、生活費、自宅での療養生活、がんの治療と仕事の両立等の情報が掲載されています。愛知県のウェブサイトからご覧いただけます。



ウェルネットなごや「バリアフリー施設検索」

公共施設や、「やさしさマーク」を交付している施設のバリアフリー情報について、施設名、バリアフリー対応の種類、所在地及びジャンルから検索することができます。



② セカンドオピニオンの活用

Q セカンドオピニオンとは？



「この診断や治療方針以外に別の治療法はないか？」など、治療法を納得して選ぶために、担当医とは違う医療機関の医師に、「第2の意見」を求めることです。主治医を替えたり、転院をすることではありません。

受診できるのは、患者さんご本人もしくはご本人の同意を得たご家族の方などです。

Q セカンドオピニオンを受けるには？



一般的な流れです。

①担当医の診断と治療方針を確認し、セカンドオピニオンの希望を担当医に伝え、紹介状などを受け取ります。

②希望する医療機関のセカンドオピニオン外来に申し込みます。

③セカンドオピニオン外来を受診して自分の聞きたいことや希望を伝えます。

④結果を担当医に報告して今後のことについて相談をします。

名古屋市内の「がん診療連携拠点病院・がん診療拠点病院」におけるセカンドオピニオン外来

①愛知県がんセンター中央病院 医療連携室

料 金：30分16,200円、以後30分ごと5,400円

予 約：主治医からの紹介状が必要ですので、医療機関を通じてご予約ください。

相談者からのお申し込みはできません。

問合せ：医療連携室 ☎052-764-9892

②国立病院機構名古屋医療センター

料 金：1時間以内10,800円、以後30分ごと5,400円

予 約：相談者が申込書により事前予約

問合せ：企画課外来係 ☎052-951-1111（代表）

③名古屋大学医学部附属病院

料 金：1時間以内（報告書作成を含む）32,400円

予 約：相談者が申込書により事前予約

問合せ：病診連携受付 ☎052-744-2825

④地域医療機能推進機構中京病院

料 金：1時間10,800円、以後30分延長ごと5,400円

相談時間は原則1時間以内

予 約：相談者が申込書により事前予約

問合せ：がん相談支援センター

☎052-691-7151（内線5613）

⑤名古屋市立大学病院

料 金：1時間以内32,000円（報告書作成料金含む）

予 約：相談者が申込書により事前予約

問合せ：医事課医事係（セカンドオピニオン外来担当）

☎052-858-7126（直通）

⑥名古屋第一赤十字病院

料 金：1時間以内10,800円

以後30分ごと5,400円

予 約：医療機関を通じ、事前予約をお取りください

問合せ：名古屋第一赤十字病院 がん相談支援センター

☎052-485-3503

⑦名古屋第二赤十字病院

料 金：1時間32,400円

以後30分ごと5,400円

予 約：相談者が申込書により事前予約

問合せ：地域医療連携センター

☎052-832-1121（内線11651）

⑧名古屋掖済会病院

料 金：1時間以内10,800円

（主治医への報告書作成料含む）

予 約：ホームページより「名古屋掖済会病院セカンドオピニオン外来申込書」を印刷し、FAX

問合せ：医療連携室 ☎052-652-7954（内線2106・2107）

⑨名古屋記念病院

料 金：30分10,800円

予 約：相談者が電話により事前予約

問合せ：☎052-804-1111（代表）予約

⑩中部ろうさい病院

料 金：1時間以内21,600円

以後30分ごと10,800円

予 約：相談者が申込書により事前予約

問合せ：相談支援センター（よろず相談室内）

☎052-652-5511（代表）

⑪名古屋市立西部医療センター

料 金：保険診療2,000～4,000円

自費10,000～15,000円程度

予 約：相談者が申込書により事前予約（ホームページのセカンドオピニオンのご案内を参照）

問合せ：地域医療連携室 ☎052-991-8145

※平成31年3月時点の情報です。

③ 緩和ケア

Q 緩和ケアとは？



病気に伴う「体の痛み」や「心のつらさ」を和らげ、がん患者さんやご家族が自分らしく過ごせるよう支援することです。

緩和ケアは、がんが進行した時期だけでなく、がんが見つかったときから行われるもので、「体が痛い」「吐き気がする」「だるい」「食欲がない」「気分が落ち込む」「不安で眠れない」など、診断されて間もない時期から「つらさを和らげる」ことを支援します。

Q 緩和ケアを受ける方法は？



通院中、在宅療養中の方

「緩和ケア外来」や「在宅緩和ケア」などがあります。これらに対応できる医療機関については、現在治療中の医療機関や相談支援センター（5～10頁）にご相談ください。

入院中の方

「緩和ケア病棟」への入院と、「緩和ケアチーム」による診療という2つの方法があります。

緩和ケア外来

- 通院中の患者さんに、外来で、つらい症状の内容に応じて痛みを和らげるための支援を行います。在宅で緩和ケアを継続的に行う患者さんが通院することもできます。訪問診療を行っている診療所や訪問看護ステーションと連携をして緩和ケアが在宅でもできるように必要な支援を行ったり、本人やご家族の希望に応じて緩和ケア病棟などへの紹介を行う役割を担っています。
- 治療中の医療機関やお近くの相談支援センター（5～10頁）などにお問合わせください。

在宅緩和ケア

- 在宅で療養している患者さんに対する緩和ケアのことです。がんに伴うさまざまな問題（痛み、不快な症状、家族との関係、精神的不安、経済的不安など）に対して、在宅でも患者さんが療養しやすい環境を整えるという観点から、医療的な面だけではなく、さまざまな視野から総合的に支えていきます。
- お近くの相談支援センター（5～10頁）にお問合わせください。

緩和ケアチーム

- 入院中の患者さんのところに、緩和ケアを担当するチームが訪問し、痛みやつらさを和らげる支援を行います。チームは、医師、看護師、薬剤師、心理士、ソーシャルワーカーなどの専門家が状況に応じて診療にあたります。がん診療連携拠点病院など（5～10頁）には全て緩和ケアチームがあります。他の病院でも対応していることがありますので、治療中の病院にお問合わせください。

緩和ケア病棟

- がんの進行に伴う体や精神的な症状があり、がんを治すことを目標にした治療（手術、薬物療法、放射線治療など）が困難となったり、あるいはこれらの治療を希望しない方を主な対象としています。

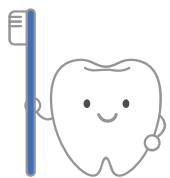
市内に5か所あります（H30.10.1時点）。手続きなど詳細は直接お問合わせください。

・名古屋第一赤十字病院	20床	中村区道下町3-35	☎052-481-5111
・聖霊病院	15床	昭和区川名山町56	☎052-832-1181
・名古屋掖済会病院	19床	中川区松年町4-66	☎052-652-7711
・協立総合病院	16床	熱田区五番町4-33	☎052-654-2211
・南生協病院	20床	緑区南大高2-204	☎052-625-0373



④ がん治療前からの「お口のケア」

Q どうして「お口のケア」が必要なの？



お口の中には多くの細菌が生息しています。がんの治療で一時的に全身の抵抗力が弱まったとき、肺炎や重症の口内炎などの様々な合併症の原因になることがあります。

そこで、がんの治療を始める前に、あらかじめお口のケアを行い、細菌数をできるだけ少なくすることで、手術後の合併症のリスクを大幅に減らし、入院日数も短縮することができます。

Q 「お口のケア」ってどんなことをするの？



お口のケアでは、歯の周りの汚れを除去するとともにセルフケア方法についてアドバイスします。また、むし歯があれば応急処置をします。さらに全身麻酔の際、歯が傷つくことを防ぐために保護用マウスピースを作ることもあります。

Q 「お口のケア」によって期待できる効果は？



お口のケアで、がん治療による副作用を軽減し、社会復帰を促進する効果が期待できます。

- 抗がん剤治療や放射線治療に伴うお口の中やあごの骨のトラブルが減少する。
- 手術後の肺炎、傷口からの感染リスクが減少する。
- 入院期間が短縮される。
- 手術後の合併症が減少する。
- あらかじめお口の状態を改善しておくことで、手術後の食事開始をスムーズにしたり、食事の際の苦痛を軽減し、全身状態の回復を早めることができる。
- 全身麻酔時、人工呼吸器の管を挿入する際に歯の脱落や破折を防止する。

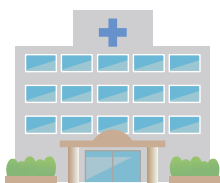
Q どこで相談すればいいの？



主治医やかかりつけ歯科医、お近くの相談支援センター（5～10頁）におたずねください。

がん治療に関する医科歯科連携の流れ

がん診療を行う病院



入院・がん治療

病棟看護師等がケアを継続

退院

退院時に外来看護師に引継ぎ

紹介状とともに
患者さんが連絡

① お口のケア依頼

紹介状

口腔内の
情報提示

②

③ 定期的な
フォローアップ

周術期医療連携登録歯科医・ 地域のがん連携登録歯科医



入院前のお口のケアまたは
通院治療中のお口のケア

お口のケアを実施し必要な場合は歯科治療

退院後のお口のケア

地域の歯科診療所での定期的なお口のケア

なお、名古屋市では、節目の年齢の方を対象として歯周疾患検診を実施しています。
詳しくは、名古屋市公式ウェブサイトをご覧ください。

名古屋市 歯周疾患検診

検索

名古屋市歯科医師会監修

⑤ 医療機関等の紹介（専門外来、在宅診療、希少がんなど）

リンパ浮腫外来

- リンパ浮腫とは手術でリンパ節を取り除いたりする等、リンパ管が切断され、細くなった場合にリンパ液が停滞して皮膚の下にたまってしまうことです。腕や脚などがむくむことがあります。
- 名古屋市内のリンパ浮腫外来のある医療機関（がん情報サービス（12頁）より引用）
愛知県がんセンター中央病院、名古屋医療センター、名古屋大学医学部附属病院、名古屋第二赤十字病院、名古屋市立大学病院、中京病院



人工肛門・人工膀胱ケア外来

- 手術などによって腹壁につくられた排泄口のこと、人工肛門などの消化器ストーマと、人工膀胱などの尿路ストーマがあります。
- ストーマケア外来のある医療機関
愛知県がんセンター中央病院、名古屋医療センター、名古屋大学医学部附属病院、中京病院、名古屋第一赤十字病院、中部ろうさい病院、名古屋記念病院（一般社団法人日本創傷・オストミー・失禁管理学会HPより引用）

リハビリ

- がんの療養におけるリハビリは、回復力を高め、残っている能力を維持・向上させ、今までと変わらない生活を取り戻すことを支援することによって、患者さんの生活の質（QOL）を大切にする考え方に基づいて行われます。
- がん情報サービス（12頁）にある右の冊子「手術前後のリハビリテーション」や、主治医やお近くの相談支援センター（5～10頁）にお問合せください。



サルコーマセンター

- 肉腫（サルコーマ）は、全身の骨や軟部組織（脂肪、筋肉、神経など）から発生する悪性腫瘍の総称です。肉腫の発生頻度は極めて低く、悪性腫瘍全体に占める肉腫の割合は約1%に過ぎませんが、幅広い年齢層の方に、全身のさまざまな部位・組織から生じるため、その症状や必要とされる治療、治療効果もさまざまであり、各診療科の専門家が密接に連携を取りながら集中的に治療が行われます。
- 名古屋市では、愛知県がんセンター中央病院において開設されています。受診は医療機関へお申込み下さい。

周術期医療連携登録歯科医

- 愛知県内の「がん診療連携拠点病院」及び「地域の中核病院」と医療連携の充実を図り、また関連する講習会を受講した歯科医師です。
- 愛知県歯科医師会事務局（☎052-962-8020）または同ウェブサイトより「周術期医療連携登録歯科医」で検索してください。

がん連携登録歯科医

- 厚生労働省の委託を受けて日本歯科医師会が主催する「全国共通がん医科歯科連携講習会」を受講し、がん患者さんへのお口のケアや歯科治療についての知識を習得した歯科医師です。
- 国立がん研究センターがん情報サービスのウェブサイトでご確認ください。



小児がん拠点病院

- 小児がんの医療および支援を提供する地域の中心施設として、厚生労働大臣が指定した病院です。地域における小児がん医療および支援の質の向上のけん引役を担っています。
名古屋市内では名古屋大学医学部附属病院が指定されています。

問合せ：名古屋大学医学部附属病院

名古屋市昭和区鶴舞町65番地 ☎052-741-2111（代表）

「なごやハウス」

- 病気の子どもの治療に付き添うご家族のための滞在施設です。公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンが全額寄付により運営しています。

なごやハウス：昭和区鶴舞町65 名大病院構内 12部屋

ご利用できる方：名古屋大学医学部附属病院、名古屋市立大学病院、愛知医科大学病院、藤田医科大学病院に入院または通院している20歳未満の患者さんと付添家族

料 金：利用料1,000円／1人／1日 リネン使用料180円

問合せ：☎052-744-0203

遺伝カウンセリング

- 専門医や遺伝カウンセラーが、遺伝に関わる悩みや不安、疑問などを持たれている方々に、まず科学的根拠に基づく正確な医学的情報を分かりやすくお伝えし、理解していただけるようにお手伝いいたします。その上で、十分にお話をうかがいながら、自らの力で医療技術や医学情報を利用して問題を解決していけるよう、心理面や社会面も含めた支援を行います。（日本遺伝カウンセリング学会HPより引用）

費 用：自費診療になっており、施設ごとに価格が設定されています。

問合せ：愛知県がんセンター中央病院、名古屋医療センター、名古屋大学医学部附属病院、名古屋市立大学病院、名古屋第一赤十字病院、名古屋市立西部医療センター（全国遺伝子医療部門連絡会議HPより引用）

知っていますか ヘルプマーク・ヘルプカード

外見からは分からない障害・疾患のある方などが周囲に援助が必要なことを知らせ、支援や配慮を求めるものです。

ヘルプマーク

援助が必要なことを知らせるマークです。
※カバンなどに付けて人目に触れるようにしておく。



ヘルプカード

必要な支援や配慮を記載しておき、いざというときに周囲にお願いするためのカードです。
※普段は財布や手帳に入れておき、いざというときに他者に確認してもらう。

配布場所：区役所福祉課、支所区民福祉課、保健センター保健予防課・分室、障害者基幹相談支援センター、名古屋市内の公的病院等の一部

※詳しくは名古屋市公式ウェブサイトをご覧ください。



「手助けが必要な人」と
「手助けする人」とを
結びます

⑥ 在宅療養に関する相談先

訪問看護ステーション

- 看護師などが患者さんの自宅を訪問して、主治医の指示に基づいて点滴やカテーテル、薬の管理、リハビリテーション、介護に関する相談に応じ、在宅で療養生活が送れるように支援します。
- 主治医や、お近くの相談支援センター（5～10頁）にお問合せください。

在宅療養支援診療所（医科）

- 在宅で療養している患者さんや家族の求めに医師や看護師らが24時間体制で応じ、必要であれば訪問診療や訪問看護を行う診療所のことです。他の医療機関や訪問看護ステーションと連携して医療サービスと介護サービスとの調整なども行います。
- 主治医や、お近くの相談支援センター（5～10頁）にお問合せください。

在宅療養支援診療所（歯科）

- 在宅療養を担う医療機関との連携により、患者さんの求めに応じて、迅速な歯科訪問診療を行う歯科診療所のことです。
- 主治医や、お近くの相談支援センター（5～10頁）にお問合せください。

在宅療養支援病院

- 緊急時の連絡体制及び24時間往診できる体制を確保している病院のことです。
- 主治医や、お近くの相談支援センター（5～10頁）にお問合せください。

はち丸在宅支援センター

- 在宅療養に関する相談窓口で、市内全区にあります。「在宅療養を始めたいけれど、どこに相談したらいいかわからない」時にご利用ください。

問合せ：名古屋市医師会 在宅医療・介護連携室

☎052-937-7801（代表） FAX052-937-6323

※各区のセンターは以下の表をご覧ください。

はち丸在宅支援センター

区	所在地	電 話	ファックス
千種区	千種区内山2-16-16（ちくさ病院5階）※	☎732-0874	732-0875
東 区	東区葵1-4-38（名古屋市医師会館5階）	☎933-0874	937-8741
北 区	大曽根3-4-14（ポルト大曽根1階）	☎982-0874	982-0875
西 区	西区栄生2-26-11（名鉄病院1号館4階）	☎561-0874	561-0875
中村区	中村区太閤通4-1（鵜飼リハビリテーション病院1階）	☎481-0874	481-0876
中 区	中区三の丸1-3-1（名城病院1階）	☎201-0874	201-0877
昭和区	昭和区山花町62-1（平成31年4月22日～）	☎763-0874	763-0875
瑞穂区	瑞穂区瑞穂町字川澄1（名古屋市立大学病院地下1階）	☎852-0874	852-0875
熱田区	熱田区六番1-2-15（デイサービスセンターろくばん3階、熱田リハビリテーション病院より西へ徒歩2分）	☎683-0874	683-0881
中川区	中川区高畑1-222（休日急病診療所2階）	☎354-0874	354-0875
港 区	港区千鳥1-13-22（名古屋市医師会看護専門学校1階）	☎652-0874	652-0878
南 区	南区松池町3-19（笠寺病院1階）	☎823-0874	823-0876
守山区	守山区小幡1-3-2（守山区休日急病診療所1階）	☎795-0874	795-0881
緑 区	緑区潮見が丘1-77（名古屋市立緑市民病院3階）	☎896-0874	896-0876
名東区	名東区本郷2-14（サンライズⅡ1階）	☎760-0874	760-0875
天白区	天白区荒池2-1101（並木病院1階）	☎800-0874	800-0875

※平成31年4月以降移転予定です。

⑦ 福祉・介護・子育て支援等に関する相談先・制度

いきいき支援センター（地域包括支援センター）

- 介護保険サービスやその他の保健・福祉サービスの利用に関する相談など、高齢者の身近な相談に応じる窓口です。
利用時間：月～金曜日（祝日、年末年始を除く）9:00～17:00
問合せ：市内29か所（29頁参照）

介護保険

- 加齢等により介護が必要になった方が必要な介護サービスを受けられる制度です。
介護サービス・介護予防サービスを利用できる方
 65歳以上で支援や介護が必要と認定された方又は、40歳以上65歳未満の医療保険加入者で、がん患者（医師が一般に認められている医学的知見に基づき回復の見込みがない状態に至ったと判断された方）等16種類の病気により支援や介護が必要と認定された方
サービス内容：訪問介護・訪問入浴介護・訪問看護・訪問リハビリテーション・居宅療養管理指導・通所介護・通所リハビリテーション・ショートステイ・福祉用具貸与・特定福祉用具販売・住宅改修費の支給・施設入所等
問合せ：相談や要支援・要介護認定の申請
 区役所福祉課介護保険係、支所区民福祉課福祉係（27頁参照）・いきいき支援センター（29頁参照）



障害者基幹相談支援センター

- 障害福祉サービスやその他保健・福祉サービスの利用に関する相談など、障害者（児）とその家族の方の身近な相談に応じる窓口です。
利用時間：各センターにより異なりますが、月曜日から金曜日（祝日、年末年始等を除く）の9:00から17:00の時間帯は概ね共通して開所しています。
問合せ：市内23か所（30頁参照）

障害福祉サービス

- 個々の障害のある方の状態に応じて、必要な支援の度合や勘案すべき事項（社会活動や介護者、居住の状況）を踏まえ、個別に支給決定が行われるサービスです。
サービス内容
 ① 介護給付：居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護・同行援護・行動援護・重度障害者等包括支援・短期入所（ショートステイ）・生活介護・療養介護・施設入所支援
 ② 訓練等給付：自立支援（機能訓練・生活訓練）・就労移行支援・就労継続支援A型・就労継続支援B型・就労定着支援・自立生活援助・共同生活援助（グループホーム）
問合せ：身体障害・知的障害の方の相談窓口：区役所福祉課福祉係、支所区民福祉課福祉係（27頁参照）
 精神障害・障害者手帳をお持ちでない難病等の方の相談窓口：保健センター保健予防課保健感染症係※（支所管内は保健センター分室（精神・難病等））（28頁参照）
 ※平成31年5月7日から中村・瑞穂・港・南・緑区は保健予防課（区役所内窓口）（28頁参照）



車いす貸し出し

- 病気などで一時的に車いすを必要とする方に車いすを無料で貸し出します。
問合せ：各区社会福祉協議会（区によって貸し出しの有無や利用条件が異なります）
 : AJU車いすセンター本部（昭和区恵方町2-15）
 ☎052-851-5240 FAX851-5241
 ※支部が市内に16か所、市外に12か所あります。問合せは本部まで。



名古屋市アピアランスケア支援事業

- がんと診断され、抗がん剤治療等の副作用による脱毛症状によりウィッグを必要とする方に、ウィッグ等の購入費用の助成を行います。アピアランス（外見）ケアの相談、支援も行っています。（平成31年4月開始）
 ※ウィッグ等の購入前に申請が必要です。
助成金額：購入費用の3割（上限30,000円）
相談・申込先：名古屋市がん相談・情報サロン「ピアネット」（3～4頁参照）

名古屋市若年者の在宅ターミナルケア支援事業

名古屋市では、20代、30代のがん患者の方が、住み慣れた自宅で自分らしく安心して日常生活を送ることができるよう、在宅サービスにかかる利用料等を助成するなど、在宅におけるターミナルケアを支援する事業を実施しています。

対象者 次の項目のすべてに該当する方

20歳以上
40歳未満の
市民の方

がん患者（医師が一般に認められている
医学的知見に基づき、回復の見込みがない
状態に至ったと判断された方）で、
在宅生活の支援や介護が必要な方

他の制度において
同様の支援を
受けることができない方

支援の内容

区 分	サービスの種類	上限額	自己負担
在宅サービスにかかる 利用料の助成	●訪問介護 ●訪問看護 ●訪問リハビリテーション ●夜間対応型訪問介護 ●生活援助型配食サービス ●訪問入浴介護 ●居宅療養管理指導		
福祉用具の貸与にかかる 費用の助成	●手すり、スロープ（工事を伴わないもの） ●歩行器 ●車いす ●特殊寝台 ●体位変換器 ●移動用リフト ●その他必要と認められるもの ●歩行補助つえ ●車いす付属品 ●特殊寝台付属品 ●床ずれ防止用具 ●自動排泄処理装置	6万円／1か月	1割
福祉用具の購入にかかる 費用の助成	●腰掛便座 ●簡易浴槽 ●移動用リフトのつり具の部分 ●自動排泄処理装置の交換可能部品 ●入浴補助用具	10万円／1年	1割
住宅改修にかかる 費用の助成	●手すりの取付け ●段差の解消 ●滑り防止等のための床または通路面の材料の変更 ●洋式便座への取替え ●引き戸等への扉の取替え ●その他上記の工事に付帯して必要な工事	20万円	1割

在宅生活にかかる 相談支援	名古屋市がん相談・情報サロン「ピアネット」が相談支援を行います！		
	在宅サービス利用等にか かる相談	サービス利用計画の 作成	サービス提供事業者等との 連絡調整 等

※1月あたりの在宅サービスにかかる利用料の助成額は、自己負担1割の方は最大で5万4千円、生活保護世帯に属する方は最大で6万円となります。

※上限額を上回る利用料については、ご本人の負担となります。

相談窓口・申込先

名古屋市がん相談・情報サロン「ピアネット」（3～4頁）
〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目11番39号 川本ビル2階
☎052-243-0555 FAX052-243-0556
HP：http://pia-net.jp.org

一時保育事業

●非定型保育

保護者の就労等により断続的に家庭での保育が困難になる場合に、週3日を限度として利用できます。(最長6か月)

●緊急保育

保護者の傷病、出産、看護・介護、冠婚葬祭など緊急・一時的に家庭保育が困難になる場合に利用できます。(連続した14日以内)

●リフレッシュ保育

新たな気持ちで育児に取り組むために利用ができます。(1か月に3日以内)

対象者：保護者の方が市内にお住まいで、利用されるお子さんが通常の保育所等の入所の対象にならないこと。

利用時間：月～土曜日の概ね8:00～18:00のうち、必要な時間。(祝日・年末年始を除く。)

定員：各施設1日あたり概ね6人(小規模保育事業所は1日あたり3人)

利用料：世帯の所得及び利用時間に応じて1日あたり0円～2000円があります(減免あり)。飲食物費として別途300円がかかります。

問合せ：お住まいの区の社会福祉事務所(区役所民生子ども課民生子ども係27頁参照)

24時間緊急一時保育事業

●保護者の入院・通院などやむを得ない事由により緊急・一時的に家庭での保育が困難な場合に利用できます。夜間・宿泊を含め、24時間365日保育を実施しています。

対象者：保護者が市内にお住まいで、おおむね生後6か月以上の就学前のお子さん

利用回数：月3回まで。1回につき最大24時間(連続での利用は48時間まで)

利用料：1時間につき400円～500円(減免あり)、別で飲食物費が必要。

申請：利用を希望する事業実施保育所へ直接、ご連絡ください。

※予約は利用開始日の1週間前の10:00から受付

めいほく保育園 ☎052-938-5277 たんぽぽ保育園 ☎052-851-3660

子どもの短期入所生活援助(ショートステイ)

●市内にお住まいの18歳未満のお子さんで、その保護者の方が社会的な理由(病気、出産、看護、災害、冠婚葬祭、失踪、転勤、出張及び学校など公的行事への参加)により一時的に家庭での子育てが困難になったときに、原則として一週間を限度として、乳児院・児童養護施設、里親宅でお子さんをお預かりします。

利用料：世帯の所得に応じて1日あたり0～5350円。(減免あり)

問合せ：お住まいの区の区役所民生子ども課民生子ども係または支所区民福祉課保護・子ども係(27頁参照)(利用予定日の概ね1か月前から受付します。)

名古屋市子ども・子育て支援センター【758キッズステーション】

●育児不安など子育てに関する相談・情報提供を行っています。子育て支援、活動をしている方からの相談に対し、専門的なアドバイスを実施しています(予約制)。

問合せ：中区栄三丁目18番1号 ナディアパーク ビジネスセンタービル6階

祝日・年末年始を除く毎日 10:30～17:30

☎052-262-2372 FAX052-262-2370

子ども家庭支援センターさくら

●地域の福祉に関する問題について、児童・家庭・地域住民からの相談に応じ、保護を要する児童またはその保護者に対する支援を行い、あわせて児童相談所や児童福祉施設・関係機関等との調整を行います。

問合せ：南区呼続四丁目26番37号(児童養護施設 名古屋養育院内)

☎052-821-7867 FAX052-821-7869

月曜日～金曜日 9:00～17:00(土日祝・年末年始は除く)

イーブルなごや相談室【名古屋市男女平等参画推進センター】

- 女性のための総合相談窓口です。家族関係、女性に対する暴力など、家庭や職場、学校、地域で女性が直面する問題に対応しています。また、DVの理解を深めていただく講座やサポートグループ等も行っています。

問合せ：中区大井町7番25号 ☎052-321-2760

月・火・金・土・日曜日 10:00～16:00

水曜日のみ 10:00～13:00/18:00～20:00

(休室日 毎週木曜日(祝日の時は翌金曜日も休室)、祝日、年末年始)

名古屋市配偶者暴力相談支援センター

- 配偶者等からの暴力被害者の保護のため、被害者等からの相談、自立支援、保護命令の申立てに関する支援や関係機関との総合的な調整を行っています。

問合せ：☎052-351-5388 FAX052-961-0315

月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) 10:00～17:00

飼犬・飼猫等のご相談

- 事情により、飼うことができなくなった場合は、新しい飼主を探していただくこととなります。「どうやって探したらいいか」などのご相談に応じています。

問合せ：名古屋市獣医師会 動物インフォメーションセンター

☎052-263-1010 平日 9:00～12:00

動物愛護センター

☎052-762-0380 月曜日～土曜日(祝日除く) 8:45～16:00

名古屋のびのび子育てサポート事業【ファミリー・サポート・センター事業】

- 子育ての手助けをしてほしい方(依頼会員)に子育てのお手伝いをしたい方(提供会員)を紹介し、会員同士で一時的に子育ての援助をする事業です。

依頼会員資格 名古屋市内に在住、在勤、在学の方で生後57日目から小学校6年生までのお子さんをお持ちの方

※入会時に、担当支部で説明を受けていただいたうえ、登録料1,000円が必要です。

※活動終了後に、報酬及び交通費等の実費を提供会員に直接支払います。

問合せ：下記のお住まいの区の担当支部または本部までお問い合わせください。

名古屋のびのび子育てサポート事業事務局一覧

支部名	対象区	連絡先など
北支部 (めいほく保育園内)	千種区・東区・北区にお住まいの方	所在地:北区上飯田南町五丁目52-2 めいほく保育園内 ☎052-915-3071 FAX052-911-1430
西支部 (あかつき保育園内)	西区・中区・熱田区にお住まいの方	所在地:西区上名古屋四丁目13-32 あかつき保育園内 ☎052-531-0937 FAX052-531-9158
中村支部 (中村保育園内)	中村区・中川区・港区にお住まいの方	所在地:中村区中村町加藤屋敷3番地 中村保育園内 ☎052-482-4022 FAX052-461-7193
昭和支部 (いりなか保育園内)	昭和区にお住まいの方	所在地:昭和区滝川町93-1 いりなか保育園内 ☎052-908-9093 FAX052-832-8120
瑞穂支部 (天使保育園内)	瑞穂区・天白区にお住まいの方	所在地:瑞穂区苗代町19-23 天使保育園内 ☎052-822-1033 FAX052-824-1191
南支部 (菜の花保育園内)	南区・緑区にお住まいの方	所在地:南区三吉町六丁目8-26 菜の花保育園内 ☎052-612-1577 FAX052-829-1080
守山支部 (和進館保育園内)	守山区にお住まいの方	所在地:守山区長栄20-10 和進館保育園内 ☎052-791-2845 FAX052-792-5192
名東支部 (名東保育園内)	名東区にお住まいの方	所在地:名東区高間町135番地 名東保育園内 ☎052-709-6881 FAX052-709-6882
支部の開設時間は、原則月曜日～土曜日(祝日・年末年始を除く)の9:00～19:00(土曜日は15:00)		
本 部	所在地:中区三の丸三丁目1-1(名古屋子ども青少年局子育て支援部子育て支援課内) ☎052-962-5102 FAX052-972-4419 開設時間:月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)の10:30～17:30	